

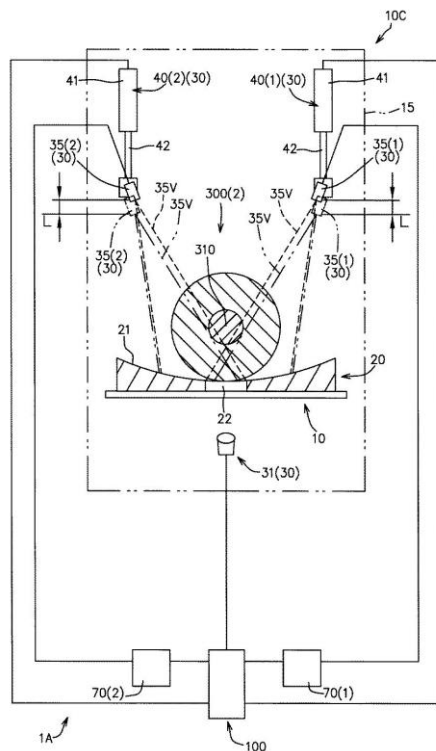
業務用機械

光を透過しない大きな種を持つ農産物の品質判定システム

発明の名称	内部品質判定システム		
出願人/権利人	ヤンマーパワーテクノロジー株式会社	発明者	古澤 健太郎、山田 久也、田中 伸明、高田 咲子、坂井 春彦、岩田 智之
出願日	平成28年5月30日	出願番号	2016-107003
公開番号	2017-215145	特許番号	6708479
法的状態	登録中		

代表図

- 1A 内部品質判定システム
 10 搬送部
 10C 内部品質検出領域
 15 遮蔽部材
 20 トレイ
 21 主面
 22 開口
 30 内部品質検出部
 31 投光部
 35(1) 35(2) 受光部
 35V 受光部の視野範囲
 40(1) 40(2) 移動機構
 41 シリンダ
 42 ピストン
 70(1) 70(2) 分光装置
 100 制御装置
 300(2) 測定対象物
 310 種



発明の概要

大きな種を有する農産物について、測定対象物の内部品質を判定する内部品質判定システム

特徴

内部に種など光を透過しない部分を有し、大きさの異なる複数の測定対象物について、それぞれの内部品質を精度良く判定可能な内部品質判定システムである。受光部が移動機構によって所定方向に移動する。移動機構により受光部を受光位置に配置した状態で、受光部により検出される内部品質情報に測定対象物の内部品質を判定するように構成されている。そのため、マンゴーやアボガド等の大きな種を有する複数の測定対象物の大きさが異なっていたとしても、複雑な機構を要することなく、大きさの異なる複数測定対象物のそれぞれの内部品質を精度良く判定することができる。

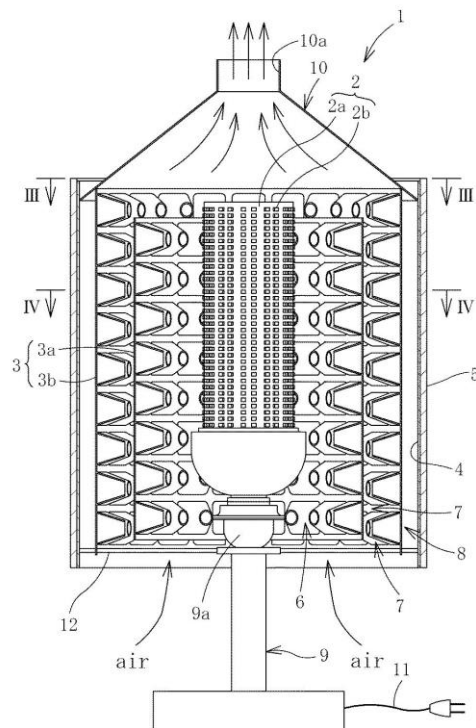
関連分野

農林水産、電気機械

発明の名称	有害物質分解除去装置、室内空気浄化装置及び治療用隔離チャンバー		
出願人/権利人	ジェット株式会社	発明者	片山 伊勢雄
出願日	平成28年6月6日	出願番号	2016-112918
公開番号	2017-1026	特許番号	6704297
法的状態	登録中		

代表図

- 1 有害物質分解除去装置
- 2 光源
- 2a 壁部
- 2b LED発光素子
- 3 光触媒担持体
- 3a 光触媒担持体
- 3b 光触媒担持体
- 4 光反射板
- 5 外壁部
- 6 ガス流路
- 7 ガス流路
- 8 ガス流路
- 9 スタンド
- 9a ソケット
- 10 上壁部
- 10a 排気口
- 11 電源コード
- 12 支持部材



発明の概要

有害な揮発性有機化合物を分解除去できる有害物質分解除去装置

特徴

光触媒担持体は、繊維を交絡させて形成されたシート状多孔質体から形成されている。光源から放射された光が所定量通過できるように構成されている。このため、シート状光触媒担持体を通過した光を、光の照射方向に対してシート状光触媒担持体の後方に位置する他の光触媒担持体に照射できる。この構成により、光触媒担持体の光源に対する背面側にも、空気等を流動させるガス流路を設けられる。分解対象となる空気等のガスの処理量を増加させられる特徴がある。さらに、シート状光触媒担持体における光源と反対側の表面に担持された光触媒に光を照射できる。

繊維

高い耐熱性で強度・伸度に優れたポリ乳酸繊維

発明の名称	ポリ乳酸樹脂繊維、ポリ乳酸長繊維、ポリ乳酸短繊維およびポリ乳酸繊維		
出願人/権利人	Bioworks株式会社	発明者	寺田 貴彦
出願日	平成28年12月8日	出願番号	2017-555127
公開番号	WO2017/099169	特許番号	6708813
法的状態	登録中		

代表図(図面なし)

【請求項1】

L-乳酸純度が99mol%以上であるポリL-乳酸(A)100重量部、可塑剤(B)3~10重量部、滑剤(C)0.3~1.0重量部を含む混合物を熔融紡糸して得られたポリ乳酸樹脂繊維であって、下記(a)および(b)に示す条件を満たすポリ乳酸樹脂繊維。

(a) 伸縮復元率が5%以下

(b) 示差走査熱量計によって測定される結晶化度が50~70%

発明の概要

高い結晶性と、低い伸縮復元率を有するポリ乳酸樹脂からなる繊維

特徴

ポリL-乳酸におけるL-乳酸の光学純度、可塑剤および滑剤の配合量、加熱温度を特性の条件に制御することによって、結晶化度の高かつ伸縮復元率が低く熱的寸法安定性に優れたポリ乳酸樹脂繊維ができる。この手段により熔融後の冷却過程で速やかに結晶化が起こる。さらに温度条件を守って延伸することで結晶の再配列、再結晶化が起こる。また、高温で熱固定することで、十分に低い伸縮復元率を保ちながら、高い耐熱性を発現する高い結晶化度を實現できる。熱劣化による紡糸性低下がなく、糸切れが発生せず、強度、伸度、伸縮復元率に優れた繊維を得られる。

関連分野

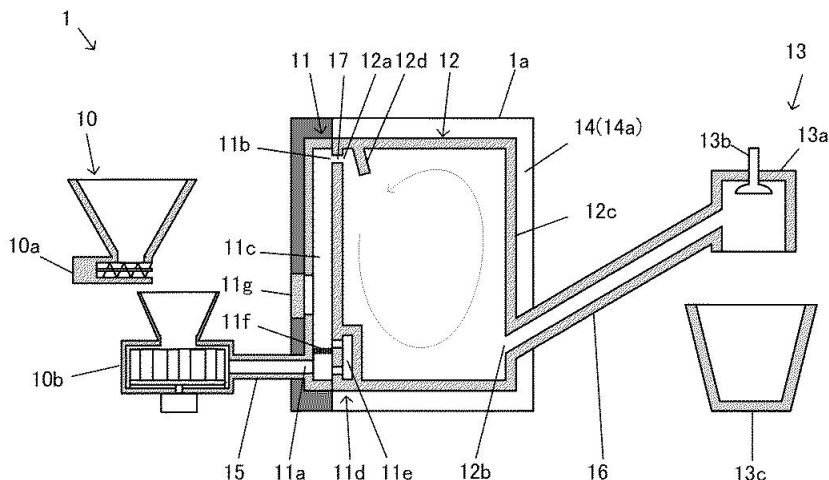
ケミカル、建設・土木、医療・保健衛生

廃棄物処理

排熱を有効利用できる自燃式連続燻炭製造装置

発明の名称	自燃式連続燻炭製造装置		
出願人/権利人	株式会社COH、石井堅介	発明者	金田 浩一、中村 勝巳
出願日	平成30年2月7日	出願番号	2018-020037
公開番号	2019-137737	特許番号	6704579
法的状態	登録中		

代表図



- 1 自燃式連続燻炭製造装置 1a 外殻 10 燃料供給装置 10a 計量器
 10b ターボ型ブロアー 11 燃焼炉 11a 燃料導入口 11b ガス放出口
 11c 燃焼室 11d 自然促進部 11e 乱流生成管 11f 火格子
 11g 火種投入口 12 燻焼炉 12a ガス導入口 12b 排ガス放出口
 12c 燻焼室 12d ガス流偏向部 13 燻炭捕集装置
 13a 消火容器 13b 水ミスト散布ノズル 13c 蓄積容器 14 熱交換装置
 15 記載なし 16 サイクロン装置 17 記載なし

発明の概要

籾殻、竹チップ、木チップ等から燻炭を製造する燻炭製造装置

特徴

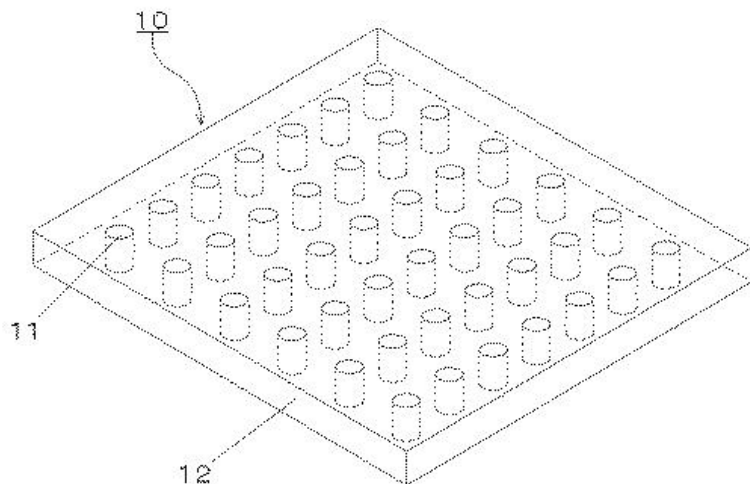
バイオマス粒状物から燻炭を連続的に製造でき、燻炭製造時の排熱を有効利用できる燻炭製造装置である。バイオマス粒状物、例えば籾殻、竹チップ、木チップ等を含む粒状又は粉状粉碎物を自燃させて燻炭を連続的に製造する。ガスの酸素濃度は、混合燃料におけるバイオマス粒状物と空気との比率を調節することでコントロールでき、ガスの温度は、熱交換装置を調節することでコントロールできる。また熱交換装置を設けているので、ここで生じた排熱は、暖房設備、ボイラー、発電機用スターリングエンジン等の各種設備の熱源として有効利用できる。

関連分野

農林水産、化学、エネルギー、業務用機械

発明の名称	生体適合性貫通電極付きガラス基板ならびに生体適合性小型電子デバイス		
出願人/権利人	ショット日本株式会社	発明者	小根澤 裕、奥野 晃、宮脇 寿仁
出願日	平成30年11月27日	出願番号	2018-221250
公開番号	2020-88189	特許番号	—
法的状態	出願中		

代表図



- 10 生体適合性貫通電極付きガラス基板
 11 ガラス板
 12 貫通電極

発明の概要

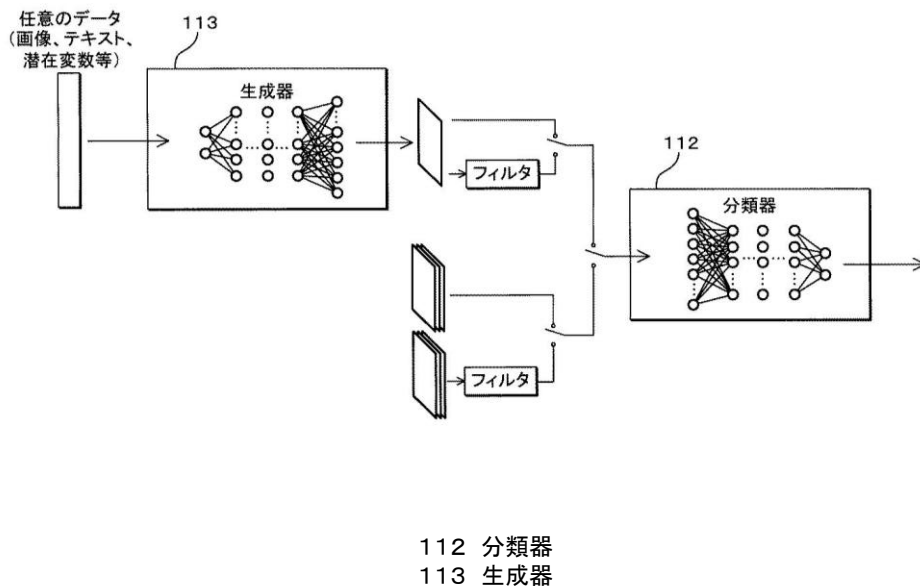
インプラント用電気・電子装置の生体適合性の貫通電極付きガラス基板と小型電子デバイス

特徴

インプラントとは、体内に埋め込まれる器具の総称である。本発明は、インプラント用の電気・電子装置に適用する生体適合性の貫通電極付きガラス基板ならびに生体適合性の小型電子デバイスである。生体適合性貫通電極付きガラス基板によって半導体素子そのものを直接気密封止できるので、生体適合性電子デバイスのパッケージレス化、小型化が実現する。また、生体適合性電子デバイスのフリップチップ化により、生体適合性電子デバイスの高密度実装ならびに高機能化を容易にする。過酷な体内環境に置かれても頑健性を有し、かつ生体に悪影響が最小限に抑えられる。

発明の名称	学習方法、コンピュータプログラム、分類器、及び生成器		
出願人/権利人	株式会社アクセル	発明者	奥野 修二
出願日	平成30年11月28日	出願番号	2018-222302
公開番号	2020-87103	特許番号	6569047
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

画像データに対して処理を施す畳み込みニューラルネットワークの学習方法

特徴

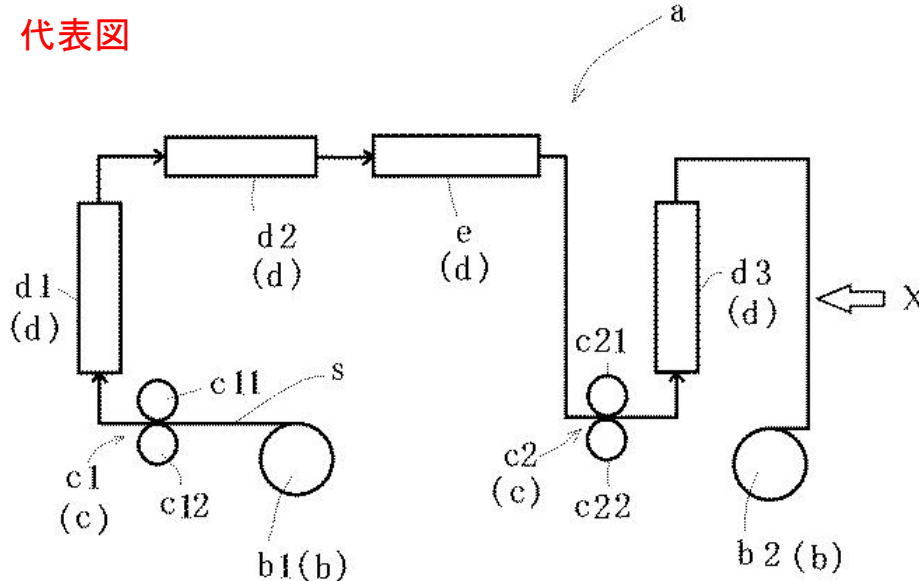
本発明のコンピュータプログラムは、コンピュータに画像データが入力された場合、画像データに基づく画像の分類を出力するように定義された畳み込み層を含む畳み込みニューラルネットワークの定義データを記憶する。そして、定義データに基づく畳み込みニューラルネットワークに、情報量を削減させた画像データを所定の割合で含む学習用データを与える。次に畳み込みニューラルネットワークを分類器として学習する処理を実行させる仕組みである。人間の視覚を考慮させた学習を実行させ、画像データに対して視覚の仕組みを取り込んだ分類又は生成を行える。

ケミカル

青果物等生鮮品の鮮度を維持する鮮度維持材の組成物

発明の名称	鮮度維持材の組成物、この組成物を有する鮮度維持材、梱包等資材、塗工材、この塗工材の塗工装置及びこの梱包等資材の製造方法。		
出願人/権利人	アイム株式会社、株式会社シクロケム	発明者	石川 健太郎、越智 正明、川本 晃己、寺尾 啓二、石田 善行、舘 巖
出願日	平成31年2月1日	出願番号	2019-016988
公開番号	2019-170368	特許番号	6713116
法的状態	登録中		

代表図



a 連続塗工装置 b 送り装置 b1 巻出ロール b2 巻取ロール c 塗工装置
c1 第1塗工装置 c2 第2塗工装置 c11 第1塗工装置c1の圧胴ローラ
c12 第1塗工装置c1の版ローラ c21 圧胴ローラ c22 第1塗工装置c2の版ローラ
d 乾燥装置 d1 第1乾燥装置 d2 第2乾燥装置 d3 第3乾燥装置 e UV照射装置
s シート X 移動経路中巻取ロールb2に巻き取られる前の位置

発明の概要

鮮度維持材の組成物、この組成物を有する鮮度維持材、梱包資材、塗工材、塗工装置

特徴

本発明では、青果物等生鮮品の劣化を抑制することにより青果物等生鮮品の鮮度を維持する鮮度維持材の組成物であって、シクロデキストリンを含有するものである。また、シクロデキストリンは、ゲスト分子を包接していないホスト若しくはゲスト分子を包接した包接体である鮮度維持材の組成物を提供する。安全性の面から食品や薬剤などの口に入れるものへの利用が一般的である環状オリゴ糖即ちシクロデキストリンを、直接口にするのしない青果物等植物の植物ホルモン(エチレン)の吸収材や抗菌剤、防カビ剤として用いることで、青果物等植物の鮮度を維持する。

関連分野

農林水産、医薬、業務用機械、電気機械、印刷